



はなみずき

横浜市立鶴ヶ峯中学校
学校だより No. 243
令和5年10月31日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsurugamine/>

学校教育目標

生徒一人ひとりが生き生きと自分らしい生き方を切り拓いていくための学びの場として、本校は次のことを重点とした教育活動を進めます。

- | | |
|-----------|---------|
| 自ら学び伸びる | (知) |
| 共に生きる | (徳・公・開) |
| 健やかな体をつくる | (体) |

信頼される学校をめざして

校長 安田 慎司

本校では、授業参観や学級懇談会、保護者や地域の方々から頂く学校評価アンケート等を通して、教育活動等における振り返りを行いより良い学校づくりに取り組んでいます。

その一環として、10月2日(月)～10月7日(土)を授業参観週間とし、保護者がお時間に合わせて校内の様子や授業等を参観いただき、ご意見を頂戴する機会を設定しました。最終日は、学級懇談会も設定し、お子さまのクラスの中での様子を知り、保護者同士が思春期の養育に関する悩みなどを共有し、考える時間になりました。

合唱練習など仲間との協働を間近に見られる時期での設定や、参観週間により、保護者のご都合に対応できる工夫などに好評価を頂きました。土曜参観についても一定の評価を頂きました。一方で、ご来校いただく保護者の数が多いため「密」を感じたというご意見(インフルエンザの流行期もあり)や、高校説明会の土曜日開催と重なる3年生にとっては辛い、などのご意見も非常に注視すべきものだと感じました。来年度の年間計画立案の参考にさせていただきます。

授業のご感想も多く頂きました。高い評価だけでなく、工夫・改善につながるご意見など、今後の授業づくりの参考にさせていただきます。なお、頂いたアンケートは早速、朝の打ち合わせにて教職員で共有しました。

また、同日は鶴ヶ峯中・不動丸小合同学校運営協議会も営まれました。地域の有識者による本会の協議員の方々にも授業をご覧いただき、「学校が綺麗で整然としている」「子どもが落ち着いている。日頃の先生方の努力が伝わる」など、様々なご意見を頂戴しました。本会の資料として、内閣府調査による日本と諸外国の13歳から29歳までの意識調査を提示しました。日本の若者が諸外国に比べ、自己肯定感、自己有用感が著しく低い点に鑑み、学校、家庭、地域で協働して教育的「仕掛け」を準備し、見守りや声かけが必要であるとされました。

第51回鶴中祭

10月3日(火)展示の部を開始し、第51回鶴中祭が始まりました。文化部や教科、委員会活動の発表が18日まで続き、19日(木)には合唱の部および吹奏楽部の発表が実施されました。本校は、合唱練習を十分に確保し、パートごとの練習や体育館や特別教室に配置されたピアノを用いた伴奏との合わせ練習を行います。10月に入ると、自分のクラスの合唱曲を口ずさみながら教室を移動する姿があらこちらで見られます。

さて、今年度もステージ目指してどのクラスも盛り上がりを見せてくれました。実際に体育館に足を運んでご自身のお子さまのクラス発表を中心に、取組をご覧になった保護者の皆さまからはたくさんの好評価を頂きました。それらが全て、行事の中心である生徒たちの自信の源になり、更なる飛躍のきっかけとなるでしょう。

今号では、鶴中祭のふりかえりとして、実行委員長のことばと生徒組織、職員組織を支えた担当者のひとことを掲載したいと思います。

鶴中祭実行委員長

3年

1年生から鶴中祭実行委員会に入り、その時から委員長になりたいと思っていたため、委員長になれて本当に嬉しかったです。楽しかった委員会の中で苦労したなど思ったことは2つあります。1つ目は進行に慣れていなかったことです。全学年においてどのように説明すればよいか分かりませんでした。2つ目は、1、2年生からどうやって意見を多く出してもらおうか悩んだことです。しかし、先生方や友達からアドバイスをもらい、工夫しながら活動できるようになりました。入学してから初めての全学年が集まった鶴中祭でした。なので、委員長の言葉やクラスの発表で緊張しました。閉祭式の実行委員の発表では、放課後にみんなで練習した成果が出てダンスや全体の流れがスムーズにいき、学校全体が盛り上がってよかったです。委員会活動は大変でしたが、とても勉強になる良い経験になりました。今後の学校生活にも、3年間の委員会活動のことを生かして頑張っていこうと思います。

今年度の鶴中祭を振り返ると、生徒の成長を保護者の皆様や教職員、生徒自身も実感することができた全校行事になったと感じました。3年生は声出しの校歌も含め、最高学年らしい素晴らしい合唱を聴かせてくれました。1年生、2年生は、3年生の想いのこもった合唱を同会場で聴くことができたので、来年、再来年に自分たちが目指している姿が、強く印象に残ったのではないかと思います。鶴中祭実行委員長の言葉にあるように、一瞬の成功に向けて、生徒はたくさん話し合い、悩み、それでも協力して毎日練習してきました。何かを作り上げることの大変さ、まとまることの大変さ等も感じながら、あきらめないことの大変さや、努力すると得られる満足感等を感じる機会になったのではと思います。

鶴中祭担当

防災意識調査結果

～アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

「天災は忘れた頃にやってくる」明治、大正、昭和と生きた日本の物理学者、寺田寅彦先生の有名な警句です。関東大震災をちょうど上野にいた時に体験し、強震の振動の経過や倒壊した建造物の調査を行い、後に多くの防災に関する書物を出しています。

今年9月1日で、関東大震災からちょうど100年。この警句の意味を改めて考えてください。科学者たちは、緻密な調査と計算により次の地震や津波の発生を10年20年の単位で予想しますが、一般の市民はそんな先を覚えていられないという現象をとらえ、寺田先生は「忘れず備えておくことが唯一の防災」としてこの言葉を残しました。

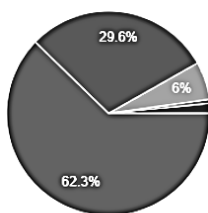
さて、保護者と生徒のアンケート結果を、対比して考察できるように載せておきます。被災時は、携帯電話も含めた通信媒体が不能になることを想定して、家族の中で集合場所を決めておくことが重要です。

保護者

生徒

保護者の方の本日の居場所を、お子様は知っていますか。

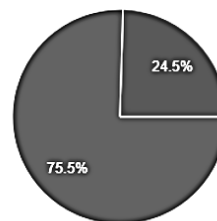
318件の回答



- 知っている
- 知っていると思う
- 知らないと思う
- 知らない
- 盲段は知っているが、今日は知らない (知らないと思う)

(3) もしも本日、大地震が発生したと仮定して、あなたの家族が今の時間にどこにいるか知っていますか。

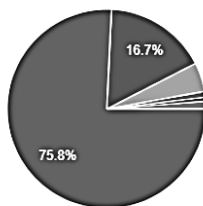
493件の回答



- 知っている
- 知らない

交通機関がすべて麻痺した場合、生徒の引き取りは何時頃になると思われますか。

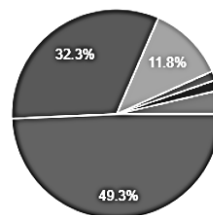
318件の回答



- 地震発生(14:40)から18時まで
- 18時から21時
- 21時から24時
- 翌日の0時から7時
- 翌日の7時から12時
- 翌日の12時(昼)以降

(5) 14:40に大地震が発生したとして、交通機関がマヒしている状況で、(4)で答えた方が引き取りに来てくれるおおよその時間は何時頃だと思いますか。※わからない場合は家族に聞いてから回答してください。

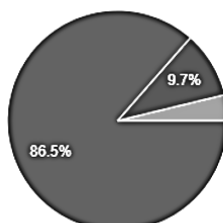
493件の回答



- 地震発生から18時まで
- 18時から21時
- 21時から24時
- 翌日の0時から7時
- 翌日の7時から12時
- 翌日の12時(昼)以降

年度初めに「引き渡しカード」を提出していただきましたが、カードに書かれている方全員のお名前とお顔を、お子様は知っていますか。

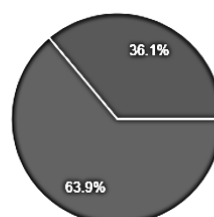
318件の回答



- 知っている
- 知っていると思う
- 知らないと思う
- 知らない

(6) 年度始めに「引き渡しカード」を保護者の方に記入してもらい、学校に提出しています。保護者の他に引き渡しができる人(親戚・知り合いの方)が記入されている場合がありますが、あなたは誰が引き渡しカードに書かれているか知っていますか。

493件の回答



- 知っている
- 知らない

鶴ボラ、頑張っています

白根カーニバルの補助

10月21日(土)白根地区最大イベント「白根カーニバル」が白根公園にて開催され、ボランティア生徒30名、吹奏楽部のみなさんが運営やイベントに参加しました。

一人の力では限界がありますが、こうしてボランティアの生徒、吹奏楽部の生徒の力が集結すると、こんなにも大きなエネルギーとなって人々に貢献できることを改めて思われます。地域の人からも、「助かったよ」「来年もよろしくね」と声を掛けられていました。

<11月の主な行事> ※状況によって変更となる場合があります。

10月27日(金)～ 3年生保護者面談 ～11月2日(木)

企業運営型学習相談会も同時期開催

11月7日(火)

職人のような目つき

15日(水)

16日(木)

20日(月)

24日(金)

29日(水)

生徒委員会

市総合体育大会 閉会式

生徒評議会

2学期期末テスト

草刈り・池清掃ボランティア

3年生進路説明会

生徒会本部役員選挙リハーサル

生徒会本部役員選挙(投票・開票)